

日本天文学会 公開講演会

広島から宇宙を探る — 天文研究フロンティア —

日時

2010年3月28日(日)

13:30-16:10 [開場 12:30]

場所

東広島市中央公民館 大ホール

入場
無料

● 講演内容 ●

『第二の地球』探査と生命の存在確認に向けて

観山 正見 (国立天文台)

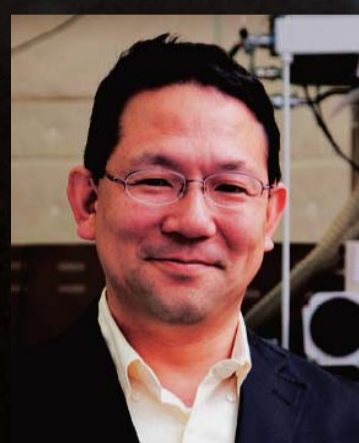


地上からみる：かなた望遠鏡で探る突発性天体

大杉 節 (広島大学)

石をみる：イオン顕微鏡SHRIMPで探る太陽系の歴史

寺田 健太郎 (広島大学)



上空からみる：フェルミ衛星が描き出すガンマ線宇宙

深澤 泰司 (広島大学)

講演会終了後、希望者(先着順計100名まで。受付は会場にて12:30から開始)は、
広島大学東広島天文台の見学にご参加頂けます。
送迎バス付きで、公民館前出発が16:30、公民館前到着・解散が18:35を予定しています。

対象 / 中学生以上・一般向け

事前の参加申し込みは不要。当日、会場にて受付してください。

主催：日本天文学会 共催：広島大学、広島大学宇宙科学センター
後援：広島県教育委員会、東広島市教育委員会

[連絡先] 広島大学 宇宙科学センター 事務担当 TEL 082-424-3468